



令和4年度 福井市春山小学校 スクールプラン

【本校児童の強み】
 素直、落ち着いた生活態度
 挨拶・会釈ができる
 男女の仲がよく個性を認め合える
 積極的な発表、丁寧な振り返り

【本校児童の弱み】
 受け身的
 間違いや失敗に対して敏感
 人前にあまり出ない

福井市学校教育目標
 郷土福井に誇りを持ち たくましく生きるこどもの育成
福井市学校教育方針(R4~R8)
 学びをつなぐ・未来につなげる

校訓
 自立 至誠 勉学
めざす児童像
 自分の考えをもつ子 思いやりのある子 心も体もきたえる子
学校教育目標
 つながり合って生きる力を育む夢と志を抱く児童の育成

【学校の特色】
 橋本左内生誕地
 多くの市・県の文化教育施設が隣接
 協力的な地域と保護者

【地域・保護者・教師の願い】
 夢や希望を持てる子になってほしい
 学力を身につけてほしい
 思いやりのある子になってほしい

研究テーマ 「学び合い、自分の考えを豊かに表現できる子の育成」

【「ICTの活用」を軸として「わかる授業づくり」とつなぐ】

わかる授業づくり
 ◎表現力を豊かにする授業
 「語彙力・ICT機器の活用・表現ツールの活用」のキーワードを取り入れた授業実践
 ○学びを深める研究を進める教員
 ○「主体的に学習に取り組む態度」の評価の方法について

心づくり・体づくり
 ◎定期的な体力向上一朝トレーニング(火・木)
 ○子どもを大切にする人権意識
 ○自分の考えを出し合う道徳教育
 ◎基本的な生活習慣の定着と推進
 メディアコントロール週間の実施(年4回)
 ○「春山スマートルール」の推進
 ○視覚機能の向上ービジョントレーニング(月・水・金)
 ○新型コロナウイルス感染予防対策の徹底

家庭・地域や中学校区との連携
 ◎家庭・地域との協働の推進
 ○郷土を愛する心の育成
 橋本左内生誕祭、左内塾、桜プロジェクト
 ○教育活動の理解と連携
 思いのわかる学校だより
 学校評価と連動した家庭・地域・学校協議会
 ○明道中学校区教育の推進
 園小中の相互理解の充実

つなぐ

『ICTの活用』を軸として
【明道中学校区教育共通重点項目】
 ◎1人1台端末の効果的な活用
 ○Web欠席連絡の活用
 Teams、Officeformの活用
 ○漢字・計算webアプリの活用
 ○ハイブリッド授業参観(オンライン同時配信)
 ○中学校区オンライン会議の導入

キャリア教育の充実
 ◎夢や目標について考え、見通しや振り返りを持つ場の設定と教師の支援
 ○考え方を広げる読書活動の推進
 「野路文庫」の利用
 ○児童の自己肯定感の育成
 ○5年「夢の教室」事業

居場所づくり・絆づくり
 ◎豊かな人間関係を育成する協働的な活動
 春山ミニフェスタ
 ○自己肯定感の育成
 ○心の健康教育の推進
 SC等との連携による教育相談体制の充実
 ○特別支援教育の充実
 複数配置による特別支援コーディネーターを中心とした支援体制の充実

【数値目標】

☆ICT機器を活用した教員 100%
 ☆表現力を意識した授業づくりに取り組んでいる教員 100%
 ☆自分の考えを豊かに表現した児童 85%

☆進んで体力向上に取り組んだ児童80%
 ☆メディアコントロールに取り組んだ児童80%
 ☆将来の夢や目標を持っている児童 90%

☆学校と対話できていると感じる保護者80%
 ☆郷土を愛していると感じる児童 80%
 ☆学校に通うのが楽しいと答える児童 90%

【協働する組織づくり】

目標管理表を活用した協働体制
 ○目標管理表と校務分掌・スクールプランの連動

危機管理の共有
 ○安全・安心にすごせる学校づくり(新型コロナウイルスへの対応等)

PDCAサイクルの確立
 ○2期に分けた学校評価との連動(年度内に積極的に改善)

業務改善の取組
 ○働き方改革プロジェクトの推進
 ○教員の時間外勤務についての理解と協力の啓発

【期待する成果】

【児童】目標やめあてに向かって見通しをもって取り組もうとし、自信をもって自分の考えを豊かに表現できる。
 【教師】ねらいや手だてをもった実践ができ、評価を改善に生かしながら、協働して教育活動に取り組むことができる。